

# 仙台陣屋かわら版

第九十一号  
(平成二十四年九月号)

HP: <http://www.town.shiraoi.hokkaido.jp/ka/jinya/> Mail: [jinya@town.shiraoi.jp](mailto:jinya@town.shiraoi.jp)  
〒059-0911 白老町陣屋町六八一 TEL&FAX 0144-852666 仙台藩白老元陣屋資料館発行

## 鉄道の素顔、さまざま

七月二十一日から開催していた、鉄道の特別展が終了しました。およそ千名が来館し、なつかしい鉄道資料に触れてくれました。広い北海道の真ん中を走り、地域の足として、産業発展の土台として活躍した鉄道の姿は、まだまだ思い出に強く残っているようです。

また特別展の初日には、京極町図書館に勤務する新谷保人さんに、物語に登場する【胆振線】を紹介してもらいました。



時代によって役割を変えていった胆振線は、物語の中でも色々な顔を見せており、身近な鉄道だったからこそ、さまざまな物語が生み出されたのでしょう。

## 八月十日は「陣屋の日」!

今年の「陣屋の日」は、あいにく天候に恵まれず、予定していた虎杖浜越後盆踊りも中止となり、他のプログラムもすべて館内での実施となりました。しかし昔の遊び体験やクイズラリーでは、子どもたちが元気に参加し、賑やかなものとなりました。来年もお楽しみに!

- ・ 仙台陣屋史跡保存会
- ・ りんどうの会
- ・ 白老地域文化大学
- ・ 白老短歌協会
- ・ 白老地域文化研究会
- ・ 虎杖浜越後盆踊り保存会
- ・ 植物ボランティア サリカリア
- ・ 仙台藩白老元陣屋資料館友の会

ご協力、ありがとうございました。

〈せんべい焼き体験〉



## 学芸員の卵、資料館で実習

七月から八月にかけて、資料館に学芸員の仕事を学ぶために色々な人が訪れてくれました。

まず、北海道武蔵女子短期大学に通う松崎富喜子さんの、資料館で働いてみた感想です。

【今回の博物館実習をとおし、学芸員としての役割や業務内容など様々なことを学ぶことができました。なかでも八日に行なった「埋蔵文化財の移設作業」と、実習最終日に行なった展示解説は、特に印象に残っています。

埋蔵文化財の移設作業では旧社台公民館から、旧ふるさと体験館森野まで運搬を行ないました。資料のなかには衝撃に弱い物もあるため、取り扱いにはとても緊張しましたが、普段は見ることで



〈昔の遊び体験〉

ない史料を間近に  
できましたので、  
とても貴重な経験  
となりました。

展示解説では、  
常設展示解説の一  
部を担当しました。



元陣屋資料館では、来館者に当時の日本の情勢から、藩士達がどのような役目を  
持ち北辺の地である蝦夷地に赴いたのか  
という「日本史の中の陣屋史」を伝える  
ことができます。私は展示解説をする  
とき、そのことを自分なりに伝えられるよ  
うにと心掛けました。また実習中に、友  
の会に所属されている解説員の方々の展  
示解説を見学できたことは、とても良い  
勉強になりました。それぞれに着目点や  
解説方法が異なるため、色々な角度から  
藩士の姿や歴史背景を捉えることができ、  
展示解説するときの参考にさせてもらい  
ました。ただ、いざ実際に展示解説を行  
なってみると、緊張のため自分が何を言  
っているのか解らなくなったり、知識  
不足のせいで思うように説明できなかつ  
たりした部分もありました。しかし、結  
果として、今の自分の問題点を見つける



ことも出来ました。

私は今回の実習をとおして学んだこと  
を活かし、さらに知識・技術を磨き、今  
よりももっと自分なりの展示解説を行な  
えるようになりたいと思います。」

またサマーチャレンジボランティアで  
は、社会人を含む五名が、資料館の仕事  
を体験。展示解説や、「陣屋の日」に使う  
展示物の作成などを手伝ってくれました。

### 両でも見られた！ ホタル観察会

八月三、四日と、史跡白老仙台藩陣屋  
跡では恒例の「陣屋跡ホタル観察会」を  
行ないました。六十名を超える方々が、  
陣屋のホタルを見に足を運んでくれまし  
た。

三日は少し肌寒い日でしたが、多くの  
方が観察会に来られました。観察できた  
ホタルの数はあまり多くなかったのです

が、協力して見つけたホタルは、とても  
神秘的な光を放ち、訪れた方からは感動  
の声があがりました。

四日は残念ながら雨天でした。飛んで  
いるホタルはいませんでした。ホタル  
の発光を真似してライトをつけてみると、  
葉の影で雨宿りをしているホタルたちが  
光を返してくれました。

### 貴重な刀剣の数々が資料館に...

九月十五日(土)から十月十四日(日)ま  
で、「日本刀匠会」が主催する刀剣展が、  
陣屋資料館を会場に開催されます。「日本  
刀匠会」は国内で唯一、文化庁の承認を  
受けている、刀鍛冶が所属する全国組織  
であり、研修会・講師派遣・展示会など  
を全国規模で行なっている団体です。今  
年は北海道が例会の開催地ということで、  
過去に刀剣展を行なった実績のある陣屋  
資料館に、貴重な刀剣の数々が集まるこ  
とになりました。

日本の刀剣・技術は、世界にほこる鉄  
の芸術品であり、日本精神の象徴とも言  
われています。ぜひ、素晴らしい匠のわ  
ざものを見に来てください。

「仙台陣屋かわら版 第九十一号平成二十四年九月号」

発行日：平成二十四年八月二十三日(木)

発行所：仙台藩白老元陣屋資料館 担当者：平野・干場